

【解答】

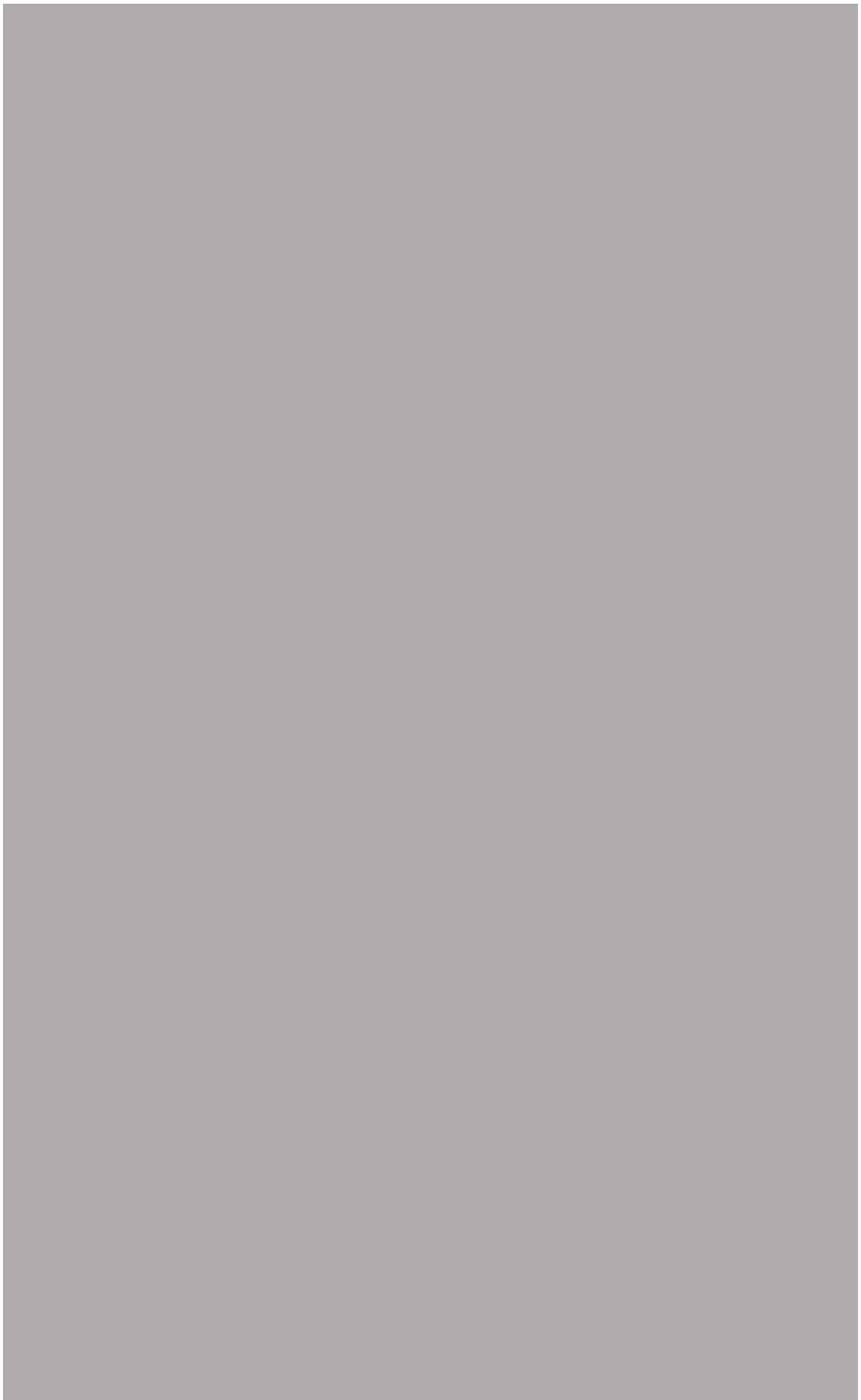
令和8年度クリーニング師試験 (学 科)

(注意事項)

試験問題は、指示があるまで開いてはいけません。

- ・ 学科試験は、衛生法規に関する知識が2ページ4問、公衆衛生に関する知識が2ページ3問、洗たく物の処理に関する知識が3ページ5問の3科目合計7ページ12問を同時に行います。なお、問題用紙は両面印刷になっています。
- ・ 受験番号欄に受験通知書の受験番号が書かれていない場合は、無効とします。また、解答欄に解答以外のことが書かれていた場合は採点できません。
- ・ 試験時間は、午前9時40分から午前11時10分までの1時間30分です。
- ・ 机の上には、受験通知書、筆記用具、時計以外のものを置いてはいけません。
- ・ 携帯電話、スマートウォッチやスマートグラス等のウェアラブル端末、タブレット端末等の通信、計算、メモ等の機能がある電子機器類を時計として使用することは禁止します。
- ・ 試験中は私語を慎んでください。
- ・ 質問、用件等があるときは手をあげて係員に合図してください。ただし、試験問題の内容に関する質問には一切答えられません。
- ・ 係員の指示に従わないときや、不正行為を行ったときは、失格となり退室していただきます。
- ・ 試験開始後30分間は退室できません。なお、30分経過後に退室する場合は、手をあげて係員に合図をし、問題用紙を閉じて置いたまま、持ち物を持って静かに退室してください。一度退室すると11時10分までは再度入室できませんので注意してください。
- ・ 11時20分から実地試験についての説明を行いますので、それまでにこの部屋に戻ってきてください。

受 験 番 号	
------------	--



衛生法規に関する知識【解答】

問1 クリーニング業法（以下、「法」という。）第1条に定められた法の目的及び第2条に定められた用語の定義について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各5点×5＝25点》

- 1 (×) この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させることを目的としており、利用者の利益の擁護を図ることは目的としていない。
- 2 (○) クリーニング所とは、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。
- 3 (○) クリーニング師とは、都道府県知事がクリーニング師試験に合格した者に与える免許を受けた者をいう。
- 4 (○) クリーニング業とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいう。
- 5 (×) 営業者とは、クリーニング業を営む者であり、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者は含まれない。

問2 クリーニング師の免許証に関する次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各5点×5問＝25点》

- 1 (○) 免許証を破り、汚し、又は失ったときは、1ヶ月以内に再交付の申請をしなければならない。
- 2 (×) 免許証の再交付申請後、失った免許証を発見したときは、これを2週間以内に免許を与えた者に提出しなければならない。
- 3 (○) 本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に免許証の訂正の申請をしなければならない。
- 4 (×) クリーニング師が死亡し、または、失踪の宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、1年以内に免許証を返納しなければならない。
- 5 (×) 免許の取消処分を受けた者は、1ヶ月以内に免許証を与えた者に返納しなければならない。

問3 次の記述は、クリーニングに関する衛生の向上及び確保を図ることを目的に定められた、「クリーニング所における衛生管理要領（昭和57年3月31日環指第48号厚生省環境衛生局長通知）」の内容を表したものです。本要領の内容を踏まえ、文中の（ ）にあてはまる最も適切な語句を下欄の中から選び、その記号を記入しなさい。

《各5点×6問＝30点》

- 1 クリーニング所は、居室、台所、便所等の施設及び他の営業施設と（ キ ）等により区分されていること。
- 2 洗濯場の（ コ ）及び腰張りは、コンクリート、タイル等の（ ク ）材料を使用し、清掃が容易に行える構造であること。
- 3 ドライクリーニング処理を行うクリーニング所には、局所排気装置等の換気設備を適正な位置に設けるなど（ エ ）使用に伴い生じる悪臭等による周辺への影響についても十分に配慮すること。
- 4 洗濯物の処理を行うクリーニング所の作業場内には、しみ抜きを行う場所を設け、適当な位置に機械式（ ケ ）を設けることが望ましいこと。
- 5 受渡し場には、取扱い数量に応じた適当な広さの（ カ ）を備えること。

ア 石油製品	イ 線引き	ウ 天井	エ 有機溶剤	オ 吸湿性
カ 受渡し台	キ 隔壁	ク 不浸透性	ケ 換気設備	コ 床
サ 冷却設備	シ 清掃用具	ス 荷物入れ	セ 加熱装置	

問4 クリーニング業法における営業者の届出等に関する次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各5点×4問＝20点》

- 1 （ ○ ） クリーニング所を開業しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及びその他必要な事項をあらかじめ都道府県知事（地域保健法第5条第1項の規定に基づく政令で定める市又は特別区にあっては市長又は区長）に届け出なければならない。
- 2 （ ○ ） 営業者は、クリーニング所の従事者にクリーニング師がいる場合は、クリーニング所の開設届に、その本籍、住所、氏名、生年月日、クリーニング師の登録番号及び登録年月日を記載しなければならない。
- 3 （ × ） 伝染性の疾病の病原体による汚染のあるものとして感染症法で指定する洗たく物の取扱いの有無を、営業者はクリーニング所の開設の届出書に、記載しなければならない。
- 4 （ ○ ） クリーニング業法には、クリーニング所の開設の届出をしないで営業した者又は虚偽の届出をした者に対して罰金を科す規定がある。

公衆衛生に関する知識【解答】

問1 次の公衆衛生の主なねらいに関する記述について、文中の（ ）にあてはまる最も適切な語句を下欄の中から選び、その記号を記入しなさい。

《各5点×5＝25点》

公衆衛生の主なねらいは、（ オ ）を予防し、（ イ ）を良好にして、寿命を（ カ ）するとともに、（ キ ）、精神的健康と機能の向上を図ることであり、公衆衛生の働きを推進していくための主体は国、地方公共団体、（ エ ）された地域社会や職域社会などである。

ア 人間関係 イ 生活環境 ウ 現代化 エ 組織化 オ 疾病 カ 延長 キ 肉体的 ク 災害 ケ 文化的 コ 短縮 サ 経済的
--

問2 次の疾病予防に関する記述について、正しいものには○印を、間違っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各5点×5＝25点》

- 1 （ × ） 感染症のひとつである麻疹（はしか）は、ウイルスではなく細菌によるものである。
- 2 （ ○ ） 感染症の発生または流行が成立するためには、感染源（病原体）の存在、感染経路の存在、感受性のある個体（宿主）の3要因すべてを必要とする。
- 3 （ × ） 予防接種には、弱毒株の生きた病原体である生ワクチン、死滅させた病原体である不活化ワクチン、毒素の毒性が失われて免疫原性のみが残っているメッセンジャー-RNA ワクチンなどが使われる。
- 4 （ ○ ） 予防医学には、一次予防、二次予防、三次予防の段階があるが、衣服を清潔に保つことは一次予防である。
- 5 （ ○ ） ヘリコバクターピロリ菌は、胃がんのリスクファクターである。

問3 次の環境衛生に関する記述について、正しいものには○印を、間違っているものには×印を（ ）内に記入しなさい

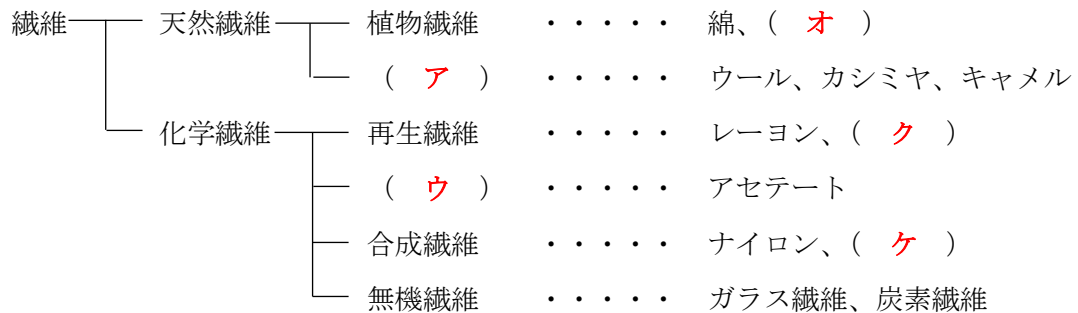
《各5点×10＝50点》

- 1 (○) 熱中症により、意識障害、けいれん発作、呼吸困難といった重篤な症状が起こった場合には、集中治療、呼吸循環管理を必要とする場合がある。
- 2 (×) 繊維製品の製造過程では、使用される衣料処理剤（柔軟剤、衛生加工剤、染料、増白剤、防炎剤など）について、着用する人に影響を及ぼさないよう規制が設けられているため、現代の繊維製品においては健康への問題は全くない。
- 3 (×) ある環境条件について、大多数の人間が不快に感ずる環境変化の範囲を、環境条件の至適条件という。
- 4 (○) クリーニング業も含まれる各種ボイラーを使用する産業に従事するのは、ボイラーの不完全燃焼の際に発生する一酸化炭素に注意が必要である。
- 5 (×) 下水の汚染度は、有機物や鉄塩、硫化物などの酸化に必要な酸素量を調べる生物学的酸素要求量（BOD）と、好気性菌による分解に必要な酸素量を調べる化学的酸素要求量（COD）の測定により推定することが出来る。
- 6 (○) 事業活動に伴って排出される燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類等の産業廃棄物の処理責任は、排出事業者とされている。
- 7 (○) 熱中症予防のための一般的な指標として温度、湿度、輻射熱を考慮した暑さ指数（WBGT）が使われている。
- 8 (○) 二酸化炭素濃度は、空気が汚染されているか否かの目安であり、特に室内空気の清浄度を示す一つの指標として用いられている。
- 9 (×) ヒトの呼気中の炭酸ガス濃度は3.50%、酸素は16.89%であるが、吸気となる空気中には酸素は20.93%、炭酸ガスは0.04%である。
- 10 (×) 水道水には塩素が含まれている為、原虫のクリプトスポリジウムは生育できない。

洗たく物の処理に関する知識【解答】

問1 次の表は、繊維の分類についてまとめたものである。表中の（ ）にあてはまる語句を下欄の中から1つずつ選び、その記号を記入しなさい。

《各4点×5問＝20点》



ア 動物繊維	イ 食物繊維	ウ 半合成繊維	エ 非合成繊維
オ 麻	カ 絹	キ トリアセテート	ク キュプラ
ケ ポリエステル	コ 金属繊維		

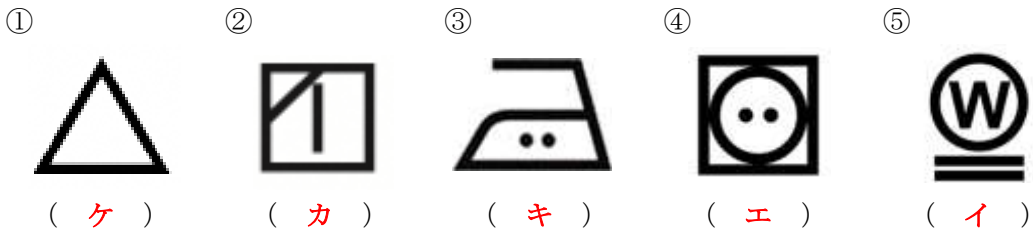
問2 次の洗剤や漂白剤に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各4点×5問＝20点》

- (**○**) 洗濯用に供されるものは、家庭用品品質表示法により、「洗濯用石けん」、「洗濯用複合石けん」、「洗濯用合成洗剤」の3種に分類される。
- (**○**) ドライクリーニングは、水洗いすると縮んだり、型くずれしたり、色落ちしたりするような洗濯物を安全に洗うために開発された洗い方である。
- (**○**) 洗剤の主成分である界面活性剤は、水の界面張力を低下させる働きを持つため、水の中へ洗剤を入ると、洗濯物に容易に水がしみ込むようになる。
- (**×**) 一般的にはせっけん、洗剤を用いて洗濯機で温水洗いするものをランドリー、アルカリ剤を用いて弱い機械力で常温洗いするものをウェットクリーニングと呼ぶ。
- (**×**) 漂白剤は、酸化漂白剤と還元漂白剤に分けられ、次亜塩素酸ナトリウムや過炭酸ナトリウムは、還元漂白剤に分類される。

問3 次の繊維製品の取扱い表示記号（JIS L 0001:2024）について、表示記号の意味として最も適するものを下欄の中から選び、その記号を（ ）に記入しなさい。

《各4点×5＝20点》



ア	石油系溶剤でのドライクリーニング処理ができる。
イ	非常に弱いウェットクリーニング処理ができる。
ウ	洗たく処理後のタンブル乾燥処理ができる。(排気温度の上限は最高60℃)
エ	洗たく処理後のタンブル乾燥処理ができる。(排気温度の上限は最高80℃)
オ	日陰でのぬれつき干し乾燥がよい。
カ	日陰でのつき干し乾燥がよい。
キ	底面温度160℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
ク	底面温度180℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
ケ	塩素系及び酸素系の漂白剤による漂白処理ができる。
コ	酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。

問4 次の表は、シミの分類を示したものである。(1)～(5)にあてはまる語句を下欄から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。なお、同じ番号には同じ語句が入ります。

《各4点×5＝20点》

分類	性質	シミの種類
油性のシミ	(1) に溶ける (2) に溶けない	食用油、口紅、(3) など
水溶性のシミ	(2) に溶ける (1) に溶けない	ジュース、コーラ、お茶、お酒など
化学薬品を使うシミ	(1)、(2) に溶けない 化学薬品（漂白剤以外）で溶かすか、又は漂白剤で漂白できる	(4)、古い油シミ、古い汗シミなど
不溶性のシミ	(1)、(2)、化学薬品（漂白剤以外）に溶けない、漂白剤で漂白できない	すす(カーボン)、(5)、顔料など

ア	サビ	イ	ボールペン	ウ	血液	エ	墨	オ	牛乳
カ	水	キ	有機溶剤						

(1)	キ	(2)	カ	(3)	イ	(4)	ア	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

問5 次の洗たくに関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

《各4点×5＝20点》

- 1 (×) 水洗いでは、洗剤を入れると形成されるミセルが重要な働きをし、洗剤の洗たく作用は、①湿潤・浸透・吸着作用、②汚れの分散作用、③汚れの細分化・分離作用の順序で進行する。
- 2 (○) 洗浄力（汚れをおとす力）は、洗剤濃度が約0.3%になったところではほぼ最高値に近くなり、これ以上多くの洗剤を用いても、汚れおちはあまり良くならない。
- 3 (×) サワー剤は、洗浄で残留するアルカリ分を中和するための中性の液体。アルカリ分が生地に残留すると、アルカリ焼け、着用による皮膚障害、肌荒れなどを引き起こすことがある。このようなことを防止するために、最終すすぎのpHが高い場合はアルカリ分をサワー剤で中和する。
- 4 (○) ドライクリーニングで使用するドライ溶剤の界面張力は、水に界面活性剤を添加したときの界面張力より低いため、ドライ溶剤は、非常に浸透性が良く、洗濯物の汚れに接触し、身体から分泌された皮脂や排ガスに含まれる油分を溶解する。
- 5 (○) 洗たく機の基本的な原理は、外胴の中に、たくさんの小さな穴がつけられた同芯円筒の内胴を持ち、外胴の中に洗浄の媒体である水を入れて、目的に応じた洗剤や助剤を投入し、洗濯作業をするものである。